

<p style="text-align: center;">教育目標(めざす児童生徒像)</p> <p style="text-align: center;">豊かな心を持ち、主体的に生きる子どもを育てる やさしく かしく たくましく</p>	<p style="text-align: center;">今年度の指導の重点</p> <p>自己肯定感と人権尊重の精神の育成 基本的生活習慣の定着と健康安全教育の推進 基礎基本の充実と問題解決能力の育成 創造的建設的な自治活動能力の育成</p>
<p>調査結果について(調査結果において明らかになったこと)</p>	
<p>【学力状況調査の結果】</p> <p>全国 分数の計算力、面積を求める力は県平均と同程度である。 図形の合同や立体の展開図について、図形をイメージしたうえで答えを求める力が全体より下回っている。 文章で書かれた描写をイメージしながら読むことを苦手としている。 文法に気をつけて文章表現することが弱い。 資料を読みとって関連付けて考えたことをまとめる力は県平均と同程度である。 理由を説明したり、答えの求め方を記述で回答したりする問題について語彙が少なく、表現力が下回っている。</p> <p>県 漢字や計算については毎日のくりかえし練習や公式をつかった操作、基礎的な知識については定着している。 「書く能力」については前年を上回っているが、資料を読みとって考えたり、考えたことをまとめたりすることを苦手としている。 文法的に正しく文章表現することを苦手としている。 実験や観察、資料作成などの学習経験が定着していない。</p>	<p>【学習状況調査の結果】</p> <p>各教科の学習を好んでとりくんでいる。 図書館の利用や読書量、読書を好む子どもは 県平均を大きく上回っている。 家庭学習(宿題や予習)をする子どもは年々増加している。 昨年と比較して、ルールを守ったり対人関係を大切にしようとする意識が高まっている。 家庭学習の時間が短く、とくに苦手の部分やまちがいをふりかえることが習慣づいていない。 わからないことを自分で調べたり、人にたずねたりすることを苦手としている。 授業のなかで話し合いをもったり、話し合ったことを発表したりすることを苦手としている。</p>
<p style="text-align: center;">成果と課題</p> <p>基礎的な学習については定着している。 図書館の利用と読書活動はすすんでいる。子どもたちも読書を好んでいる。 学習課題について深く掘り下げて考えたり、意見交流をして考えを深めたりすることを苦手としている。 実験や観察、資料作成については意欲的にとりくんでいる。しかし、既習事項と関連づけながらさらに学習を深めたり、学習したことについて自分のことばで書いてまとめたりすることが課題である。</p>	<p style="text-align: center;">課題に対応した改善方法</p> <p>豊かな語彙を育む漢字学習や基礎的な計算練習にとりくむ。(毎日の授業を中心に、朝学習、家庭学習等) 各教科、総合的な学習の時間、特別活動を通じて、調べ学習(校外学習、地域ボランティアによる学習、学校図書館の活用など)にとりくみ、すすんで文章表現、図表やグラフのまとめ、話し合い活動などで自己表現できるようにする。 系統性や実態に応じた家庭学習の内容について、校内と家庭で共通理解を図る。</p>
<p style="text-align: center;">取組の検証方法及び検証時期</p> <p>基礎的な漢字や計算学習については、各学級での採点、テスト直し等を活用する。 まとめたものの教室掲示(随時)、詩や作文などの読み合い(年間を通じて)、授業での発表会等をおこなう(単元末、学期末、参観日等)。 毎日の各学級での点検活動、児童アンケート(11月)や「親子でチャレンジ1週間(11月・2月)」のなかで、「家庭学習」の状況を確認する。また、学級懇談等で話題にし情報交換をする。</p>	<p style="text-align: center;">達成目標(数値目標)</p> <p>基礎的な漢字や計算を定着させる。 図表や文章表現等、学習したことをくふうしてまとめたり発表したりすることができる。 どの子も家庭学習をしっかりとってくる。</p>